Vigor

三田西陵高等学校 26 回生 第 3 学年 発行 No. 29 令和 2 年 7 月 31 日

~ 学年団よりメッセージ ~

いよいよ夏休み。「夏は受験の天王山」というけれど、皆がどの くらい勉強しているのか、自分の勉強の仕方は正しいのか、受験に 不安はつきものですよね。先月号に引き続き、今月号ではそんな受 験生の強い味方、進路指導部の先生方をご紹介したいと思います!

進路指導部の先生方より

進路指導副部長 堀井奨 先生からのメッセージ

『更なる高みを目指して』

新進路指導部では、3月末に受験の合否結果の最終集計を終えます。この時漸く長い受験シーズンが終わったなと実感します。進路状況の総括では、単にその数字よりも生徒が自分の能力を精一杯に発揮した上での結果なのかなといつも考えます。「よく頑張った」、「もう少し早く気づいていたら」、「もっと欲を出していいのに」と、様々な思いが交錯します。私は、昨年度25回生の学年団の一員でしたので、その思いはなおさらです。

昨年度は大変厳しい入試でした。私立大の定員厳格化の流れや都 市圏私立大の併願率の高倍率化などの影響があり、入試制度の目ま ぐるしい変更を嫌った安全志向も顕著でした。その結果、私立大の出 願動向が前年度までの資料も使えないほど激変し、その状況下で、担 任の先生は出願時の推薦書作成から、その後の進路指導と忙殺され ていました。その先生の姿を見て、その労力が報われればと常に思い

ました。最後にはその甲斐もあり、勿論生徒の努力も相まって 結果を出してくれたと実感できる生徒が何人も出ました。この ことは嬉しくもあり、ほっと一



安心することもできました。

さて、どの大学もこの厳しい環境の中で生き残るために必死です。 実際に、このコロナ禍の中で本校に来校される大学の教授の話を聞いていると、その雰囲気はひしひしと伝わってきます。地道に学習に励み、また勉強以外にも何か必死に取組んだ生徒が、本当にその学校に憧れを持って入学してほしいという思いです。いくら能力があっても、本人が納得していない不本意入学では、結果的に学校・学生の双方にとって不幸なことであると痛感されているのです。

つまり入試制度(AO 入試・公募推薦・指定校推薦等)それ自体が 悪いということではありません。その入試制度で求められている真 摯に励む学生像に、ミスマッチな入学者が増えることが問題なので す。いつか、本校に来られた関西学院大学の理工学部の女性教授がし みじみ言われていました。・・・「大学では勉強をしてほしい。簡単な ことですよね。いまさぼれば就職の時に困るのにね。でもその時にな るまで分からないのですね。」・・・そして、「その勉学の困難さを突 き抜けた後にくる喜びに気づいて欲しい。」と、強調されました。

学生が夢をもつことは大切です。しかし、現実の厳しさのなかで、その夢が凋んでいくこともあるでしょう。「本来の素朴な夢」これが生涯にわたり貫くことが出来るエネルギーの源なのですから、自分の夢に気づけたのなら、日々の学習を怠らず、今出来ることを必死になって最後までやり続けることです。その困難な事を実行した多くの先輩の姿を範として、君たちも本来の自分に出会うために真摯に頑張ってくれることを期待します。

就職指導担当 藤井克法 先生からのメッセージ

『自分の職業観をもって就職活動をしよう』

夏になりました。3年生の夏は進路希望実現のため、最後の努力を しなければならない時期です。今回は特に就職希望者へ述べてみま す。

就職活動の開始にあたって、まず皆さんには自分の職業観を持っ て欲しいと思います。社会人になるということをどのように考えて

いますか。学校も家庭も社会の一部で あることには変わりありませんが、学 生と社会人の大きな違いは、責任の自 覚と権利・義務が生じるということで す。学校は、極端な言い方をすれば、



保護された社会の一つです。例えば、同じ 18 歳という年齢でも、「学生だから許される行為」が「社会人だから許されない行為」となる場合があります。

あなたが仕事をするということは、もちろん給与をもらうために働くのも大切ですが、同時に、自分が企業・社会に対して、どのように貢献し責任を果たせるかを考えることも重要です。アルバイトと違って、社員となれば仕事を遂行する上でより大きな権限と社会的な責任が伴います。

私たちは、どうしても卒業後にどんな企業に就職するかだけを考えがちです。しかし、自分が将来、どのような職業に就きたいかを考えて進路を選択して欲しく思います。社会で生活する上で、私たちは何らかの職業に従事します。仮に、ある特技・技術を身に着けた人(例えば、芸術家など個人の活動中心の職)がいたとしても、多くの他の職業に従事する人との共同関係や社会的な協力関係があってこそ、その中で自分の仕事が成り立っていくことを自覚して欲しく思います。

8月の予定

8月5日 (水) ~	実力テスト
6日(木)	(申し込み済みの者のみ)
8月11日 (火)	学校閉庁日
8月17日 (月)	夏季補習 図書館開館(8月20日まで)
8月24日 (月)	大掃除・始業式・課題考査(詳細は裏面参照)
68月25日(火)	課題考査・授業開始